

Introduction

～ まちの人紹介 ～

広報おうち 2 February 2019

Public Relations OUMU

NO.1050

発行 北海道雄武町／編集 総務課情報統計係／〒098-1792 北海道紋別郡雄武町字雄武700番地
電話 0158-84-2121 / ホームページ <http://www.town.oumu.hokkaido.jp/> / 印刷 雄武印刷(株)



全日本スノーモビル選手権シリーズ北海道大会参戦

ジュニアレーサー 池田 莉玖 くん (雄武小5年生)

「大人になったらスノーモビルに乗る人になりたい」6年前当時保育所の年長だった莉玖くんは、広報の取材でそう答えてくれました。スノーモビルの選手だったお父さん(池田卓也さん)の影響で莉玖くんがスノーモビルに乗り始めたのは3歳頃、選手として初めて大会に出場したのは9歳のとき(9、16歳が出場できるジュニアクラス)でした。お父さんの知り合いには競技をしていた人も多く、1歳上の友達も競技をしていたことから始めやすい環境でもあったようです。

「競技をしていて大変なことは、重たいマシンを操るところです。カーブやジャンプ、ギャップ(ぼこぼこの路面)があって、自分の体でバランスをとることが必要なので、ものすごい体力を使います」

莉玖くんが行う競技は決められたコースで速さを競い、200kgを超える車体が雪煙を上げながら、ジャンプやコーナーを走破する姿は圧巻です。「迫力あるレースが魅力です」と話す一方で、莉玖くんは自分より大きなマシンを操作するため、ランニングをしたり、夏は自転車ですり



づくりをしたりと努力を重ね、競技のシーズンに入ると所属するチームで道内各地へ遠征に行き、練習や大会に参加しています。

「ぼこぼこしたところでは、体勢が悪くなって、体が浮いたりするので恐いなと思うこともありました」と体験を話す莉玖くんは、父の卓也さんは、自分も経験しているので息子にはケガなどしないよう厳しく指導しているといっています。

お父さんから見た莉玖くんは、「優しい部分がありレースでは譲ってしまいうこともありますが、厳しい指導にもめげず、あきらめない性格と負けず嫌いな面があるので、度胸がつけばレースで早い選手になれると期待します。莉玖くんの今シーズンの目標は「表彰台に上ること、また、「将来はお父さんもプレイしていたプロクラスになりたい」と話します。

最後に「興味があればぜひ道内戦を見に来てほしいです」と話す莉玖くん。今後の活躍に目が離せません。

【北海道大会日程】

- ・2月9,10日(真狩村)・2月16,17日(士別市)
- ・2月23,24日(美瑛町)

雄武町民憲章 (町民の誓い)

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生き、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生き、住みよい環境をつくりま。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和46年3月19日制定

◆編集後記

Editor's note

▼共栄小学校の自由研究発表会取材させていただきました。児童たちのユニークな発想もさることながら、発表にタブレットとパワーポイントを用いていたことに驚きました。発表の中でタブレットを使いこなす児童たちを見てると、時代の流れを感じました。(大辻)

▼成人式にお邪魔しました。久しぶりに見る子どもたちはすっかり大人の顔になっており、晴れ着姿や羽織袴、スーツ姿がとてもよく似合っていました。少し前までは幼子だったのに…と思う自分も、気がつけば20年も年を重ねている事実。月日が経つのは本当に早いです。(内宮)